

フリステWalker

個別指導学院フリーステップの情報満載

夏の成長新記録

夏休みを有意義に過ごすことで、
その後の成果が変わってきます!

出会えてよかった
講師がいる。

イメージキャラクター
足立佳奈

大学の推薦入試について

2018年 首都圏有名中学校 社会入試で求められる力とは

学校紹介 錦城高校

大学オープンキャンパスにいこう!

2018年度講師全体研修会実施レポート

2018 **8**月
【第118号】

2018 合格体験記

Congratulations!



玉川大学
文学部
飯田 海斗

向丘高校 出身
ときわ台教室

気持ちでどれだけ
強くなれるか

僕 は大学受験を納得する形で終えることができました。このように大学受験を終えることができたのは、学力面だけでなく精神面でも支えてくださった先生方と勉強しやすい環境を作ってくれた両親のおかげだと思います。だから結果として後悔が全く無い受験にすることができました。

本格的に受験勉強を始めたのは三年生の六月頃からです。初めて受験した模試の結果を見て坊主になりました。それから毎日勉強を続けると模試の結果は少しずつ良くなっていき、今までの自分がどれだけ甘かったのかを実感しました。

センター試験本番では英語の問題形式が少し変わっていたためルーティンとしていた解く順番を守れず、焦って解いた結果、過去最悪なものとなってしまいました。しかし、そんな時に先生方が前向きな言葉をかけて下さったので、すぐに一般入試へと気持ちを切り替えることができました。目の前に新しい壁があるのに、終わってしまったセンター試験のことで落ち込んでいた自分は本当に未熟でした。

一般入試の時は常に自信過剰なくらい強い気持ちで受験しました。勉強量は自分の最大限やったつもりだったので、あとは気持ちでどれだけ強くなれるか、が僕の成功



その他合格校

武蔵野大学 法学部

の道を分けたのだと思っています。これから受験をされる方は、悔いの無い受験にしてください。その為には自分がやれるだけの勉強をして、サポートして下さる先生を信じるのが最も大切です。受験をするのは自分だけけれど、多くの人が支えてくれているので、団体戦なのです。どんなに不安な気持ちになっても、切り替え、強い気持ちで自分の目指すゴールに突き進んでください。

【保護者の方よりメッセージ】

入塾当初は、初めての大学受験に右も左もわからず先生方のご指導に頼るのみでした。

受験日までのカリキュラムが明確になってからは、合格に向けて努力する姿勢を見せてくれました。その中で不安を感じる事や気持ちの焦りもあつたようですが、担当講師の先生方には、精神面でもサポートしていただいたようで、親子共々本当に感謝しております。

入学に向けて高揚感でいっぱいの子息を見てみると大変嬉しく思います。合格した日に息子が感謝の気持ちを伝えてくれました。

周りの人への感謝や思いやりの気持ちを示すようになり少し成長した部分も垣間見る事が出来ました。大変お世話になりました。

膳所高校
普通科
福山 澄晴

竜王中学校 出身
近江八幡教室



現状を変える必要性を
強く感じました

僕 が個別指導学院フリーステップに入塾したのは、中学三年生の五月頃でした。当時の僕は受験生になつて間もなく、また部活動も引退前であり、およそ二年後に控える受験を漠然と意識し始めたばかりでした。

梅雨入りも終えた六月になると、開成教育グループ内に於いて実施されている開成公開テストを受けることになり、受験科目である五教科の成績が目に見える形となりました。それまでは学校で実施されていたテストしか受けたことがなかった僕にとつて、この経験はとてつもなく貴重なものでした。特に、当時の僕は数学が比較的に得意であつただけに、開成公開テストでの数学の結果が不振だったことには衝撃を受けました。塾や学校の先生方からも数学は実力の差が特に顕著な科目であると感じていたので、現状を変える必要性を強く感じました。

そこで僕は、数学の勉強を重点的に行うようになり、塾の先生方の力を借り、まずは三年生で習う範囲の予習から始めました。塾の先生方の解説は、新しく学習する内容を理解する上で大いに役立ち、夏期講習が終わる頃には受験に必要な下地を整えることが

できました。

二学期に入った頃には、受験に向けた、より発展的な内容も学習するようになりました。その過程で、知っている受験に有利に取り組める高校範囲なども塾の先生方に教えてもらいました。

塾の先生方によるこれらのお力添え一つひとつが、受験をする上で大きな役割を果たしたと考えています。生徒一人ひとりのことを考えた指導を行い、必要とあらば高校の範囲も先取りして教えてくださったことには非常に感謝しています。本当にありがとうございました。

【保護者の方よりメッセージ】

初めて「膳所高校に行きたい。」と聞いたのは中学二年生の時で、「そんな難しい所目指してんの。」とびっくりしてしまい、「それより部活を最後までやり切るのも大事やで。」とあいまいな返事をしてしまいました。

三年生になつても意志は変わらず、「それやったらがんばつてみ。」と姉がサテライン教室でお世話になつたフリーステップ近江八幡教室に通う事になりました。

親としてはがんばつてほしい反面、「本当にそんな力があるのか。」と不安もありました。しかし塾も部活もがんばつて両立している姿を見て、「この子は本当に行きたいんだ、できるだけサポートをしよう」と決心しました。

無事合格を知った時は涙が出ました。ここまでの努力は、これからの人生にもきっと役に立つと思います。新たな環境でたくさんの事を吸収して充実した日々を送つてほしいです。



その他合格校

光泉高校 III類人文・理数コース



大学の推薦入試について

入試情報室 藤山 正彦

大学入試の頃は一般入試以外の募集方法を知らず、大学に入学してから周りは推薦合格した学生ばかりで驚いたという話を聞いたことがあります。2017年度の資料入試では、国立大学でも約16%が、私立大学ではなんと半数以上の51%が一般入試以外の方法で入学しています。まず、ここで、推薦入試について制度の違いを説明しておきましょう。

AO入試は推薦入試と選考方法や時期が似ていますが、推薦入試は一般入試と同じく可否を判断するのは教授会であるのに対し、AO入試は「アドミッションオフィス」という入学を管理する事務部門が選考を行うという違いがあります。

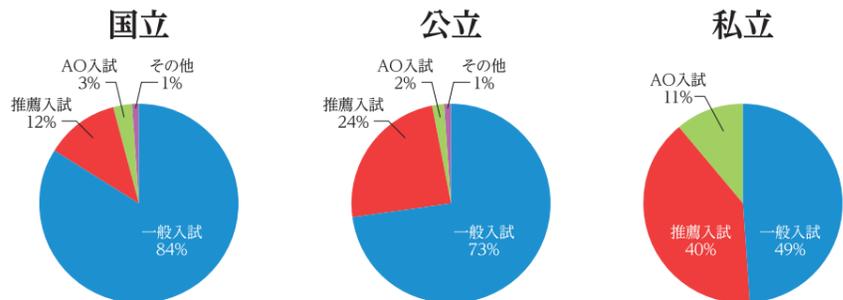
AO入試・推薦入試は出願条件として評定平均値の基準を設けている場合もありますので、ひとまず自分の評定平均値はどのくらいか、学校の先生に聞いてみることをお勧めします。それぞれの学校が示している基準以上であれば、トライする価値があります。

AO入試の場合は出願やエントリーが早い学校もありますので、注意が必要です。一方国立のAO入試は2通りあり、センター試験の結果と併せて選考される場合は2月上旬が最終試験になるケースがありますので、併願で私立大学を考えている場合は注意が必要です。

さて、出願するときに必要なものは大学によって異なります。例えば摂南大学の「自己推薦評価型」の必要書類は以下のようになっています。

- ①入学志願票
- ②出身学校調査書またはこれに代わるもの
- ③エントリーシート(志望理由書)
- ④学修計画書(1000字程度/手書き)
- ⑤卒業後の進路目標
- ⑥自己PRのための成果や実績を証明できる資料(コピー可)
- ⑦資格・検定試験取得証明及び課外活動・顕彰記録提出書(該当者のみ⑥と重複する場合は提出不要)

【入学方法】



【推薦入試とAO入試の違い】

推薦入試	AO入試
公募集	指定校制
原則として全国のどの高校からでも出願できる	原則として全国のどの高校からでも出願できる
推薦入試は大きく分けて「指定校推薦」と「公募推薦」の2通りがあります。	
指定校推薦	公募推薦
公募集	一般推薦
特別推薦	
出願資格	その学校に在籍している事
選考	学内選考→大学による選考
定員	学校に割り当てられた人数
	大学内での計画された人数
出願条件	・学校推薦が主 ・評定平均の基準がある場合が多い ・「現役に限る」などの条件が多い ・指定校推薦は専願が原則だが、公募推薦の場合は併願も可能
選考方法	・出願期間は11月1日以降 ・試験は1~2日程度 ・書類審査+小論文+面接
注意	・自己推薦が主 ・評定平均の基準がない場合が多い ・現浪の区別が無い場合も多い ・専願が主
	・出願期間は11月1日以降 ・選考は長期にわたるものも ・書類審査+小論文+面接だが、活動報告書などが必要な場合も
	学問の専門内容・研究内容
	アドミッションポリシー(求める学生像)

【AO入試のスケジュール例】



【学習成績概評】



【要素と分量】

- この大学を志望することになったきっかけ(20%)
- この分野を志望する理由や将来の夢(30%)
- 他大学との違い・利点(30%)
- 入学後の夢や目標(20%)

●●大学を志望した理由は、クラブの先輩が入学し、どのような大学なのか気になっていましたが、8月のオープンキャンパスに参加して、多様な学習施設や先生方のわかりやすい説明で、志望したいと思いました。

経営学部を志望したのは学校の政治経済の授業で習った株式会社の仕事に興味を持ったからです。学校の先生に相談したところ、経済学部ではなく、経営学部が向いているのではと聞き、自分でも「経営学が面白いほどわかる本」という本を買って読んでみると、もっと深く学びたいと思いました。

他の大学と違い、この大学には1年生から小集団のゼミがあり、経営学が基礎から学べるシステムも魅力的だと感じました。

また、起業を支援するプログラムや資格講座も魅力的です。自分での起業を考えているわけでもありませんが、会社というものの仕組みをより深く学ぶためにも是非受講したいと考えています。

入学したら簿記や宅建などの資格も取り、社会の一員として、経済活動の手伝いができるような人材になりたいと考えています。

【面接の形式①】



最近の入試では面接の形式も多様になってきました。従来の、受験生:面接官=1:多の形式もありますが、多:多の形式で、協調性を見るところも増えてきました。

【面接の形式②】



志望理由書を書いているうちに、または面接に向けての論を組み立てているうちに、この専門分野には向いていないかもしれない、と志望校や分野が変わる可能性があります。入学後の中退や転学によるロスを考えれば、回り道とはいえません。というわけで、この文章を読んでなるほどと思った受験生は、入試要項を複数枚分手に入れる事から始めてみましょう。

2点とはいえ、2000文字の文章を2本書くのはなかなか手間と時間がかかりそうです。

【志望理由書の書き方】

志望理由書に必要とされる要素は以下の5点です。

- ・なぜ、その大学を志望したのか
- ・なぜ、その学部を志望するのか
- ・大学に入った後、何を目標にしていきたいのか

その目標のために、なぜ、この大学なのか、アドミッションポリシーに沿っているか、アドミッションポリシー(大学としてどのような学生に入学してほしいのか)は同じ大学でも専門分野によって異なりますので、熟読する必要があります。さて、それに沿って志望理由書を作成するわけですが、内容のバランスは大抵左図のようになります。

志望理由書を書くために必要な情報として、他大学との比較があげられます。同レベルの同じ専門分野の他大学の大学案内も手に入れて、この学校でなければならぬ理由を探しておきましょう。

比較するポイントとしては

- 大学の歴史
- 建学の精神
- 規模や設備
- 教員や研究内容
- ゼミや実習・学生の活動
- 語学研修や留学制度
- 他大学との単位互換や他学部受講など
- 就職率や公務員試験の合格率など
- 取得できる資格やその合格率

といった項目がありますが、複数の差を見つけて多面的に志望理由を作ると思われ力が上がります。この志望理



由書は面接のときにも使われますので、先生などに作成を手伝ってもらったとしても、自分の言葉で説明できることが必要です。いざにしてみてもひとまず書き始めなければ修正する期間が短くなるからです。早め、早めに書いてみて、少し日数を置いてからも一度読み直すと、こういうことを繰り返して精度を上げていきましょう。

教育系や医療系といったリーダーシップやチーム力が要求される職業に直結する分野ではグループディスカッション形式も増えてきました。複数の人の意見を聞いてまとめて、さらに議論を前向きに進めるといった能力は、簡単な訓練で身に付くものではありませんが、委員会活動や大きい部活の役員を務めていた経験などが役に立つ場合も多いようです。

面接に関して、関西大学の入試講習にこのような文章がありました。「面接で、あらかじめ予想されるような質問にはよどみなく答えるが、予期しなかった質問には何も言えなくなる、という受験生が見受けられました。このような場合には、当然評価は厳しくなります。」

政策創造学部の志望学科に入学したい理由を具体的に説明できない受験生が多く見受けられました。まず、政策創造学部の教育方針や学科の特徴をできる限り調査して理解した上で、自分の能力が政策創造学部本当に適合しているかどうかをしっかりと考えるようにしてください。」(2018年関西大学政策創造学部AO入試講習より)

この学問を学びたい理由、この大学・学部を志望した理由、大学卒業後の目標、など論点を整理し、二人当たりの持ち時間である5、10分で語る準備は必要ですが、質問に対し、適切な長さで、明朗に即時解答することを心がけましょう。わからないことは「わかりません」と答えた方が、沈黙するより評価は良いようです。





2018年【首都圏有名中学校】 社会入試で求められる力とは

フリーステップ修学院教室チーフ 住本 正之

近年、関西地方の私立中学入試では、社会については入試科目として選択する。選択しないを選べる(4科目:3科目選択型)、またはそもそも入試科目になっていない学校が多く(国・算・理3科目入試)、社会を受験必須科目とする学校は神戸女学院中など少数となっています。他方、首都圏の私立中学入試では国語・算数・理科・社会の4科目入試としている学校が多く、国語・算数・理科の3科目入試としている学校は理数教育色を打ち出している一部の中学校のみとなっています。

首都圏では「文系」に対する需要と供給が多い

関西圏では中学入試科目とされないことも多い社会が首都圏では中学入試科目として必須となっている要因としては、関西圏に比べて、首都圏のほうがいわゆる「文系」の需要と供給が多いことが挙げられます。首都圏には官公庁や大企業の本社が集まり、文系の大学・学部生をターゲットとした就職採用が多く実施され、また早稲田大学や慶應義塾大学、上智大学など、文系のイメージの強い私立大学が数多く存在しています。

考える習慣を問う問題が増えている

以前、社会を入試科目として課していないとある関西圏の私立中高一貫校の先生とお話をした際、その先生は「社会はどうしても暗記項目が中心の内容となってしまうため、中学入試の科目としては考えないんです」という趣旨のお話をされていました。しかし、最近の社会の中学入試問題を見ると、単なる暗記だけでは答えられない、実生活の経験や日ごろから疑問を持つ習慣、考える習慣を問う問題が増えてきています。

自ら調査し発表する経験を問う問題

また、今年の慶應義塾中等部では図3のような問題も出題されました。社会という科目に限らず、自分自身で調査や発表をした経験があれば解きやすい問題ですが、その経験がない児童にとっては、むしろ国語の問題のように感じたかもしれません。このように、社会の科目で学習する内容を超えた事項も、難関中学入試の社会では問われることがあります。

麻布中学校の入試問題からの抜粋

続いて、図4は麻布中学校の今年の入試問題からの抜粋です。問題だけを見ると国語の問題のように感じられた方かもしれません。実際、設問の前には3ページ強にわたる文章が存在し、その文章に各設問の解答の手がかりとなる記述があります。文章読解力や論述力、作文力が必要とされる形式となっており、国語力を問う要素が強いと言えます。これだけの分量の読解と関わる人々の心情を表現する問題は高校生でも難しいかもしれません。(ちなみに麻布中学校の国語の入試問題は例年、物語文(小説)のみ出題をされ、説明文の読解力は社会の入試問題で問うているとも言えるかもしれません。)説明文読解の要素が強い社会入試は武蔵中学校や海城中学校などにも見られる傾向です。

【図3】

【6】 福沢くんは、神戸市について調べ、学校で発表することになりました。

問1 発表までの手順について、(ア)～(エ)に入る語句を1～4の中から選びなさい。

- (ア)を決め、調査する地域を選ぶ
- (イ)を立て、調査内容を計画する
- (ウ)を収集し、必要に応じて現地で調査を行う
- (ウ)を整理して、(イ)が正しいかどうかを確かめる
- 調査結果や問題の解決策を、(エ)などの形式にまとめて発表する

1 仮説(結果の予想) 2 資料やデータ 3 テーマ(学習問題) 4 報告書(レポート)

【図4】

問12 本文全体を読んだ上で考えてみましょう。以下に2つの事例をあげます。1つは問10にあるハンセン病訴訟後のできごと(事例1)、もう1つは最近のヨーロッパでのできごと(事例2)です。これらを読んで、下の(1)・(2)の問いに答えなさい。

- 私たちの社会では、特定の人びとに対する感情がコントロールできなくなったときに、上の2つの事例のように世間を騒がす「事件」に発展することがしばしばあります。なぜコントロールできなくなってしまうのでしょうか。特定の人びとに対する感情を説明した上で、どのようなきっかけで感情をコントロールできなくなるのかについて120字以内で答えなさい。ただし、句読点も1字分とします。
- どちらの「事件」も、世間が注目してからより一層多くの人びとが関わり、収まりがつかなくなっていることがわかります。なぜつぎつぎに多くの人びとが関わっていったのですか。そうした人びとの気持ちに注目して、80字以内で答えなさい。ただし、句読点も1字分とします。



「知識」から「思考力・表現力」へ
図1にあるのは慶應義塾中等部の今年の入試問題からの抜粋です。同校の社会入試問題は、以前は論述問題や記述問題が出題されず、図2のようなオーソドックスな選択肢問題や慶應義塾の創立者福澤諭吉に関係した選択肢問題が中心でしたが、近年は最終問題で図1のような論述問題が出題されます。

【図1】

【7】 福沢くんの中学校では、年に1回、自分たちの学校生活をより快適にするための提案を、生徒から学校に対して出すことができます。学校(先生)側は、その提案が持つ問題点を生徒が十分に理解していて、それについての有効な対策案が示せていると判断できれば、原則としてその提案を受け入れることにしています。

さて今年度は、「携帯電話・スマートフォンの学校への持ち込みを許可してほしい」という提案でましまりました。そこで、あなたがこの学校の生徒であるとして、この提案にはどのような問題点があるかを1つ挙げ、それに対する有効な対策案を考え、解答欄の枠内におさまる程度で述べなさい。解答する時には、解答欄からはみ出さないように気をつけましょう。

↑ 「知識」から「思考力・表現」へ

【図2】

【2】 次の史料を読んで、その条約名を1～5の中から選びなさい。史料はわかりやすく書き改めています。

- ア 日本は、アメリカ船が薪・水・食料・石炭などの不足する品物を買う目的に限って、伊豆の下田と松前(北海道)の函館の港に來航することを許す。
 - イ 清国は朝鮮国の独立を認める。
 - ウ ロシアは、日本の韓国における政治・経済・軍事上の優越権を認め、干渉しないことを約束する。南満州の鉄道の利権と、龍山の採掘権を日本に譲る。
 - エ 日本国内にアメリカ軍の駐留を認める。
- アメリカ軍は、東アジアの平和と安全を守るためや、外国の攻撃から日本の安全を守るために出動する。

- | | | |
|----------------|-----------|------------|
| 1 サンフランシスコ平和条約 | 2 下関条約 | 3 日米安全保障条約 |
| 4 日米和親条約 | 5 ポーツマス条約 | |

携帯電話・スマートフォンに関する問題
携帯電話・スマートフォンに関する問題は高校入試の小論文・作文問題ではよく見られるテーマですが、中学受験生である小学生の場合、家庭教育方針から、子どもにも携帯電話を持たせていないご家庭も多いかと思えます。一方、携帯の保持・不保持に関わらず、小学校でも携帯電話やインターネット、SNSへの注意喚起を促す授

社会科を超越した科目の出題

今回は慶應と麻布という、いずれも難関校とされる中学校の入試問題を見てきましたが、難関校とされる中学校の社会の入試問題は学校ごとに個性があり、単に参考書や塾のテキストを読んだり、暗記をしただけでは高得点をとることが難しい出題となっています。また、小学社会の三分野である地理・歴史・公民(政治・経済・国際社会)の学習内容が中心となつてはいますが、それらの内容を超越した項目の出題もあつたりします。

「なぜだろう?」という気持ちで常に持つ

ここまで社会の入試問題の傾向をご紹介しましたが、大切なことは身近なものや世の中のことに関心や「なぜだろう?」という気持ちを持つことです。日常目にする様々な事象について本を読んだり、調べたり、ご両親や学校の先生、塾の先生と話し合つて考えてみることも、中学受験の社会においては問われる力となっています。ぜひ、このような習慣を身につけて入試対策に活かしてください。

錦城高等学校



外観



フットサル

空手部

吹奏楽

錦城高校は、西武新宿線「小平」駅から徒歩15分ほどの閑静な住宅街にあります。錦城高校では、単に知識や教養を深めるということだけではなく、様々な価値観や文化をもつて人々とコミュニケーションをとり、また共に協力しあつて、この社会、世界をよりよくできる人間に育つことを目標としています。そのために、様々な学校行事を始め、生徒会、委員会活動、クラブ活動といった生徒の主体性を尊重し、また仲間とともに目標を立て、それを実現していく経験を大事にしています。

クラブ活動

錦城高校では24の運動部と17の文化部が精力的に活動しています。全校生徒のクラブ活動の加入はおよそ95%、また引退まで継続する生徒は90%と学業だけでなく、クラブ活動にもほとんどの生徒が力を入れており、文武両立ができる体制が整っていると云えます。中でも文化部の近年の実績は目ざましく、将棋部が女子全国大会に出場、映画研究部が20年連続でNHK杯放送コンテスト全国大会に出場、新聞委員会が10年連続で全国高校総合文化祭に出場など挙げればキリがないほどの活躍ぶりです。



球技大会

様々な年間行事

宿泊研修(4月)

入学したばかりの1年生がオリエンテーションを目的とし、富士の河口湖で2泊3日を過ごします。ここで友達との距離を一気に縮め、その後の学校生活にも大きな影響を与える行事です。

球技大会(5月・9月)

錦城高校では、年に2回、春と秋に球技大会を行っています。春には3日間かけて新入生歓迎も兼ねて行われ、秋には2日間で3年生を送る意味を込めた学年の垣根を越えて学校全体で一体となって盛り上がる行事です。

錦城祭(9月)

秋に行われる錦城祭は、教室での催しのみならず、ここでもクラブ活動が行事を牽引して活躍しています。ダンス部、軽音楽部、空手道部、プラスバンド部などの発表は素晴らしいパフォーマンスを披露し、観客を魅了しています。

三送会(3月)

その名の通り、3年生の送別会が行われます。先生と在校生が協力しビデオレターや出し物があるほか、卒業生からの出し物もあります。3年生にとっては高校生活を締めくくりにして、最後に盛り上がるイベントです。

国際教育の取り組み

錦城高校では、今後の日本においてグローバルな視点を持つために国際教育に力を注いでいます。3種類の語学研修プログラムをはじめ、キャンパス内外で異文化に触れる様々な機会を用意しています。

オーストラリア

夏休みを利用して、3週間をブリスベン郊外で過ごします。学校側の引率があるため、初めてのホームステイでも安心して参加できます。

アメリカ

語学のみならず、ロサンゼルス近郊で名所や史跡に触れることで歴史や文化を学習します。この研修は冬休みに実施するため、2週間の短い期間に密度の高い異文化体験をすることができま



錦城祭



スキー合宿

修学旅行(2月)
2年生を対象として、蔵王に4泊5日のスキー修学旅行に出かけます。開校以来、55年間続いており生徒たちにとっては忘れられないかけがえのない思い出となります。

学習指導・進路指導

錦城高校では、生徒全員を4年制大学に進学させることに特化しています。その中でコースは2種類あり、「特進コース」と「進学コース」に分かれます。「特進コース」は主に難関国公立や早慶上理といった最難関私立を目指すコースとなっており、「進学コース」はGMARCHなどの難関私立や国公立を目指しています。近年では「進学コース」からも早慶上理などの実績が見られます。1・2年次の授業では各科目小テストを実施しています。特に英語・数学・国語はほぼ毎時間行い、きめ細かい学習管理がされています。また、生徒の進路について、早い段階から関心を持てる、1年次には大学の講義さながらを体験する「出張講義」、2年次には約30の大学の先生から学部についてお話を聞く「学部説明会」、3年次には、約50大学の具体的な説明がされる「大学説明会」があり、その都度生徒は自身の将来に真剣に向き合うことができます。

以上のようなカリキュラム・システムの効果で2017年度入試は国公立約85名、早慶上智・東京理科約150名、GMARCH約360名と多くの合格者を輩出しています。さらには国際教育の様々な取り組みの結果、TEAP利用合格者数が15名となり錦城高校ならではの強みです。こうして今後も難関大学の合格実績を上げ、ますますグローバル化する日本の社会において学生たちを牽引する高校として活躍されていくことでしょう。





ちょっとしたお楽しみ

オープンキャンパスならではの楽しみが満載。

1 ランチが楽しめる

実際に、大学生が利用している学食を利用できる場合も多いです。各大学に特色があり、例えば外国語大学などであれば世界各国の料理がメニューから選べたり、農学部があるところであればそのキャンパスでとれた新鮮な食材を使っているメニューを食べられたりします。大学によっては、ランチ券がついてくることもあります。

2 未公開スペースが見れることも

普段は公開していない場所や、貴重な研究資料をイベント的に特別に見ることができる場合もあります。

3 在校生が案内してくれる校舎内の案内ツアーイベントなどあり

実際、その大学に通っている生徒さんが案内役となって、校内を巡るツアーを企画してくれている場合もあります。実際の学生さんなので校内のちょっとしたスポットをよく知っており、おすすめの憩いの場や勉強スペースなどを教えてくれて、リアルな声が聞けたりします。また、年が近い先輩と接する機会なので、志望校を受ける際の受験勉強のやりかたのポイントなどが聞けたりするかもしれません。



オープンキャンパス活用のためのポイント

せっかく実際に足を運ぶので、有効活用するためのポイントを確認しておきましょう。

1 申し込み制の説明会やイベントなどで気になるものは早めに申し込んでおく

時間や人数を限ったイベントは、早い時期に締め切りになることもあります。人数を限るということは、それだけ事前の準備がされた内容の濃いものとなっているものです。事前にチェックして申し込むことで、オープンキャンパスを最大限活用できます。

2 気になることは思い切って聞く

せっかく足を運ぶのですから、気になっていることは思い切って聞きましょう。先輩たちはどんな就職をしているのか。卒業論文はどんなテーマを書く人が多いのか。研究内容のこと、就職活動支援のこと、文化祭のこと、生徒の雰囲気、生徒と教授の関係など。また、聞いてみたいことは、事前に簡単にでもメモにまとめておくと、質問する心の準備ができて、聞きやすくなります。

3 学部や学科の特徴やプランをしっかり聞く

同じ学部名、学科名でも、大学によって特徴はことなります。自分の興味あることをしっかり学べるかどうか、将来やりたいことにつながっているかどうかをチェックすることで、入学後、就職活動時のギャップを防ぐことができます。

4 資料などをいっぱいもらえるので、資料が入るかばんを持っていく。

行くときは身軽でも帰るときは資料やお土産など多くなりやすいのでかばんを持っていきましょう。

5 学校へは公共交通機関を利用し、最寄駅から歩く

実際に通う際の道順やイメージを掴め、また周辺の環境も知ることができ、実際に通うイメージがわかります。

6 高1、高2の、時間に余裕がある時期に複数の大学を回ってみる

大学の学部ごとの特徴がつかめて学部選びの参考になったり、大学選びで自分が重視することがつかめてきたりします。早めの目標設定は入試対策のスケジュールにも良い影響を与えます。

7 志望の高い大学は、複数回足を運ぶ。

出来るだけ早い時期に大学の雰囲気を掴んでイメージとのギャップがないかを確認しておきましょう。また、受験が近づいてくる時期のオープンキャンパスでは、入試対策講座が開催される場合もあるので、内容をチェックして、必要に応じて複数回足を運びましょう。

大学オープンキャンパスにいこう!

ネットで多くの情報が集められる便利な時代ですが、実際に大学に足を運ぶオープンキャンパス(学校見学会)では、ネットだけではわからないより具体的な情報を得ることができます。また、実は受験に有利な情報も得ることができます。

「受験校は大体決めているから出かなくても良いかな」という方、「志望大学が決まっていないからこのオープンキャンパスにいけばいいかわからない」という方、「学校見学はしたいけど、どこに注目して見ればいいのかわからない」という方、この記事を読んでオープンキャンパスを有効に活用しましょう。

志望校が決まっていない人ほど、まずは足を運んでみよう!

比較的時間に余裕のある高1、高2の間に、いくつかのオープンキャンパスに行ってみるのが有効です。志望の大学や志望の学部が特に決まっていない場合、複数の学部が集まっている総合大学に行ってみるといいでしょう。1つの大学に足を運ぶだけで、

複数の学部を見ることができ、学部ごとの学びの特徴や進路の傾向がつかめます。また、大学生の雰囲気も知ることができ、イメージがわいて、大学選びの参考になります。



オープンキャンパスに参加するメリット

オープンキャンパスに参加するとどのような効果があるのでしょうか。

1 大学の雰囲気を肌で感じることができる

校舎の見え目や、実際に通っている生徒の雰囲気、規模感など、実際に見ることで通った際の雰囲気を掴むことができます。学食で食事をして、大学生活を疑似体験することもできます。入学後のギャップを減らすことができ、実際のキャンパスライフが想像できてモチベーションが上がります。

2 入試の役に立つ

実際に電車に乗って足を運ぶことで、自宅から受験会場までの電車の乗り換えの確認ができます。また、オープンキャンパスで入試問題の対策講座の開設がある場合もあります。さらに、会場を実際に見ておくことで少しでも雰囲気に慣れることができます。

3 各学部の詳しい資料が手に入る

大学によっては、資料請求しただけではもらえない、在学生お手製の資料や各学部の詳しい資料が手に入ることもあります。また、オリジナル文房具など、素敵なプレゼントがもらえることもあります。

4 学部の特徴が、より詳しくわかる

同じ学部、学科でも、大学によって、力を入れている分野などに特徴があります。自分のやりたいことにより近いことを学べる大学はどこか、探す参考にすることができます。

5 直接質問できる

教授への質問コーナー、在校生の質問コーナー、などで直接質問ができる場合が多くあります。せっかくの機会なので、気になっていることは思いきって聞きましょう。

このようなポイントに注意してオープンキャンパスを有効に活用して、自分の将来の希望に近づける大学を見つけ、また志望校合格につなげていきましょう。



2018年度 講師全体研修会実施レポート

点数アップと大学受験に強いフリーステップ・ソフィアが毎年主催している「講師全体研修会」を今年度も4月15日(日)に東京会場、4月22日(日)に兵庫会場、大阪北会場、大阪南会場にて実施しました。全会場で合計約2500名の講師が参加しました。



講師全体研修会とは

フリーステップ・ソフィアでは毎年春に各教室に勤務する講師が各地域の会場に集まり、「生徒が点数アップ、志望校合格を実現するためにはどうすれば良いか」を研修する場を設けています。講師たちは日々、各教室でも授業研修などで指導技術の向上に努めています。全体研修会では前年度の入試結果や近年目まぐるしく変わる大学入試動向などを全体で共有し、より良い進路指導や授業内容を提供

できるようにすることを目的としています。今年度の講師全体研修会では、2020年度の大学入試改革に向けた対策を主軸とし、「理想の教室とは」「2018年度入試結果要因と対策」「志望校合格のために、フリーステップの取り組み」といった内容で研修を行いました。



理想の教室とは

わたしたちはフリーステップ・ソフィアの教育理念に基づき、理想の教室「生徒と教師が感動を共有できる教育の場」であると定義づけています。研修では、その理想の教室であるために、①教室品質管理②規律性のある教室づくりの2点において具体的な何をすれば良いかを研修しました。

①教室品質管理
「勉強に没頭できる空間の提供を維持・管理する」として、整理整頓、きれいな教室づくり、意図を持った掲示物の3点をポイントにあげ、実際の良い例である教室写真を見せました。
②規律性のある教室づくり
生徒や来訪者へのあいさつ、生徒の安易な遅刻・欠席を認めないなど規律性とは何かを具体例を用いて説明をしました。

講師たちには手元の資料に掲載されているチェックリストを用いて、自分の勤務する教室で自分自身ができているかどうかを確認しながら研修を受けてもらいました。実際に自分自身の状況を考えながら研修を受けたことで、次の日からの勤務で意識できるようになったのではないのでしょうか。

2018年度入試結果 要因と対策

中学入試、高校入試、大学入試の入試ごとに入試結果の総括とフリーステップ・ソフィアでできる対策について研修を行いました。
中学入試は2020年度の大学入試改革の影響が4年連続で受験者数が増加し、さらに関関同立附属校の受験者数も増加傾向にあります。また、大学入試では定員厳格化の影響で関関同立においては2年間で13435名の合格者削減という驚きの結果となりました。
新学習指導要領と高大接続連携についても、今後の変更スケジュールを踏まえて「自らの考えを積極的に表現させる訓練」「思考力を問う」「外部検定試験の重要性」がポイントとなっているため、実際にどのような問題が出題される



のか試行問題を抜粋して提示しながら説明を行いました。

フリーステップ・ソフィアでは今後変化していく学習内容に対応していくため、「早期対策」「本質理解」の2点を重視しています。大学入試改革で入試の内容や形式そのものが変わるため、現役で合格するためには「早期対策」がカギになります。フリーステップでは、「代ゼミサテラインコース」「理科・社会定期テスト対策講座」を開講しているため、定期テストでの5教科対応と受験教科を網羅して学習することができ、さらに高1生以下は今後外部検定が必要となるためその対策も行うことができます。「本質理解」という点では、講師・生徒11・2の形式で「発問指導」を行うことで学習内容の理解をさらに深めることができます。

これらのフリーステップ・ソフィアでの対策を改めて全講師に周知し、生徒へ正しい指導が行えるように理解を促しました。

志望校合格のために フリーステップの取り組み

2018年度入試結果 要因と対策を踏まえ、
①「早期対策」はどのように行うのか、②「本質理解」を生徒に促すための「発問指導」について、
③「英語指導」についての主に3点の具体的な内容について研修を行いました。



フリーステップでは「大学受験Navigation」という学習スケジュールを用いて高校生へ進路指導を行っています。大学受験Navigationでは大学入試に向けた早期対策での中間目標を設定し、中間目標を達成するためにいつまでにどの学習を終えないといけないかを記載しています。大学受験Navigationの記載内容がどういったものを指しているのか、どのように指導をしていけば良いのかを研修しました。
②「本質理解」を生徒に促すための「発問指導」について
正しい授業の様子の動画を上映し、個々に良い点がなにかを考えてもらう時間も設けました。どのような問いかけをすれば効果的であるかなど詳しい事例も説明され、講師たちの真

剣な面持ちでメモを取る姿も見受けられました。
③「英語指導」について
フリーステップ・ソフィアには独自の研究機関「教育技術研究所」があります。教育技術研究所では生徒へより良い授業を提供し成績向上に寄与するべく、オリジナル教材や授業ツールを日々開発しています。その中でもオリジナル英語教材「ライトパス」について、こういった意図で開発されたのか、具体的な活用方法などについて研修を行いました。講師・生徒11・2の授業でライトパスを用いて「読む」「書く」の基礎知識を培い、フリーステップ代ゼミサテラインコースの英語資格対策講座で「聞く」「話す」を対策し4技能すべてを網羅できることを再確認しました。

そのほかにも「理想の教室で不可欠な守るべき事項」といった勤務する上でのルールの確認や、フリーステップ・ソフィアの人事採用担当者から就職活動に向けてのアドバイスである「企業の求める人物像とこれからの自分」、非常勤講師としてフリーステップで過去に勤務した民間企業で活躍している方からの「果立っていった先輩講師からのメッセージ」など豊富な内容の研修会となりました。

講師たちは今回の研修を通じて、2020年度の大学入試改革によって変わっていく学習内容について理解を深めることができたので、今後学んだ内容を各教室で活かしていただけることと思います。

今後も様々な研修を通じて講師力を向上していきたい、たくさん生徒さんの点数アップ・志望校合格を実現できるようフリーステップ・ソフィア一同、研鑽を続けていきます。

開設教育グループ 入試情報室

藤山正彦の ぷち教育学



こんにちは。藤山です。教育に関するお話をしていきます。
学習態度や入試制度と、学習取り組み姿勢との関連についてお送りします。

学習態度や入試制度と、学習取り組み姿勢との関連

札幌駅から徒歩7分、但しそこから大学の端まで歩くと30分以上という広大な敷地を持つ北海道大学は、学生募集に関して独特な制度を持っています。理系の1860名の定員のうち、833名は学部ごとの募集、残りの1027名は「総合入試」という一括募集で、1年次の成績によって2年次から学部振り分けられるというシステムになっています。因みに東京大学は学部ごとの募集を行わず、募集単位（例えば理科II類など）ごと一括募集して、3年次に学部振り分けられます。あまり知られていませんが、理科III類からは、ほぼ全員が医学部に進学できますが、希望すれば他の学部に行けますし、逆に理系の他の類や文系からも2年までの成績が良ければ医学部に進学する事も可能で、実際2016年には文一と文IIからそれぞれ1名ずつ、医学部に進学しています。この

「初年次理系実験の成績評価分析—入試制度と取り組み姿勢の観点から—」
田島貴裕（北海道大学高等教育推進機構）

札幌から徒歩7分、但しそこから大学の端まで歩くと30分以上という広大な敷地を持つ北海道大学は、学生募集に関して独特な制度を持っています。理系の1860名の定員のうち、833名は学部ごとの募集、残りの1027名は「総合入試」という一括募集で、1年次の成績によって2年次から学部振り分けられるというシステムになっています。因みに東京大学は学部ごとの募集を行わず、募集単位（例えば理科II類など）ごと一括募集して、3年次に学部振り分けられます。あまり知られていませんが、理科III類からは、ほぼ全員が医学部に進学できますが、希望すれば他の学部に行けますし、逆に理系の他の類や文系からも2年までの成績が良ければ医学部に進学する事も可能で、実際2016年には文一と文IIからそれぞれ1名ずつ、医学部に進学しています。この

「初年次理系実験の成績評価分析—入試制度と取り組み姿勢の観点から—」
田島貴裕（北海道大学高等教育推進機構）

表2 「不可」の割合における総合入試と学部別入試の同等性の検定結果

履修形態	入試制度	可		不可		合計		χ ²	df	p
		人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)			
全履修者	総合	5,261	(95.1) △	273	(4.9) ▼	5,534	(100.0)	21.1	1	**
	学部別	4,339	(92.9) ▼	331	(7.1) △	4,670	(100.0)			
初修者	総合	5,150	(97.2) △	148	(2.8) ▼	5,298	(100.0)	11.5	1	*
	学部別	4,102	(96.0) ▼	173	(4.0) △	4,275	(100.0)			
再履修者	総合	111	(47.0) ▼	125	(53.0) △	236	(100.0)	10.0	1	*
	学部別	237	(60.0) △	158	(40.0) ▼	395	(100.0)			

注) △および▼は残差分析の結果を示す。△は有意に多い、▼は有意に少ない (p<.01) **p<.01, **p<.001

北海道大学の初年次教育で開講されている「自然科学実験」という授業の5年分の履修データを用意しています。この授業は1年次の必修科目であり、毎年約2000名の受講があるそうです。先に理系の定数を1860と書きましたが、この数の新入学生と再履修（毎年約120名強）を合わせた約2000人×5年分＝約1万人のデータが集まったということです。

まず、この科目を履修した学生のうち、約5.9%が不可、つまり単位が取れなかったようですが、この表によりみると、総合入試で入学してきた学生（以下「総合」と略）の中での割合では4.9%、学部別募集で入学してきた学生（以下「学部別」と略）の中での7.1%と明らかに「学部別」の学生の方が悪い結果になっています。ところが、再履修

（1度不可になったが、必修科目なので次の年も履修の必要が生じます）になりますと、状況が逆転し、再履修でも不可になる割合は「総合」で53.0%、「学部別」で40.0%と、総合の方が悪くなります。1年目に単位を落とした「総合」の学生は、既に進学する学部が決まってしまうので、成績評価を気にしなくなるとの分析が筆者によってなされていましたが、他の科目の成績にも問題があり、人気の学部への進学が叶わなかったため、余計に意欲を失ってしまっただも考えられます。



さて、次は学習態度に関するデータです。

欠席、遅刻（レポートの未提出（レポート提出の）遅滞のいずれも0回という優等生の割合は、「総合」の方が勝っています。しかし、遅刻の項目に関してはその差はわずかです。しかし遅刻が1回も無いという学生が、9.7%、96.2%というのは驚異の数値です。北大生って真面目ですねえ。

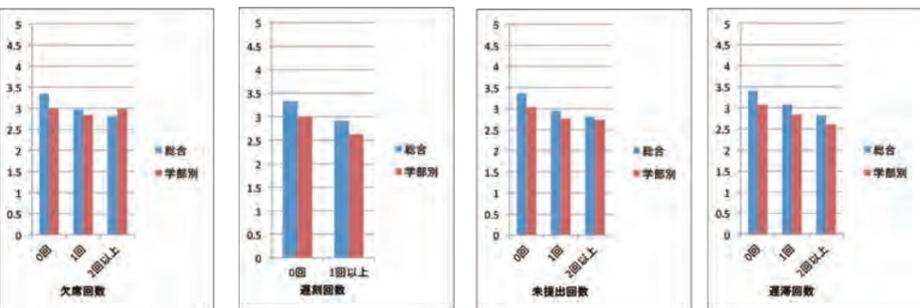
いよいよ、学習態度と成績との関係です。年間6回課されるレポートの平均点を、それぞれの学習状況別に表にまとめたものですが、数値だけだとわかりにくいので私がグラフに直してみました。



表4 学習状況別、入試制度別、平均レポート点の平均値および標準偏差

入試制度	(a)欠席回数			(b)遅刻回数			(c)未提出回数			(d)遅滞回数			全体
	0回	1回	2回以上	0回	1回以上	2回以上	0回	1回	2回以上	0回	1回	2回以上	
総合	3.34 (0.62)	2.96 (0.58)	2.81 (0.47)	3.33 (0.62)	2.91 (0.66)	3.37 (0.61)	2.95 (0.61)	2.81 (0.52)	3.40 (0.61)	3.07 (0.59)	2.82 (0.59)	3.28 (0.63)	
学部別	2.99 (0.63)	2.84 (0.54)	2.98 (0.54)	3.00 (0.62)	2.63 (0.63)	3.04 (0.63)	2.76 (0.56)	2.73 (0.50)	3.07 (0.62)	2.84 (0.59)	2.61 (0.55)	2.93 (0.63)	

注) 表中に示した数値は、上段：平均値、下段：SD.



欠席回数の「学部別」だけ異常値が出ていますが、御覧のように受講態度が良い学生は良い点数を取っていることが明らかになっています。

逆に言えば、履修態度を記録しておけば、テストを行わなくても成績をつけることができそうです。

というわけで、「総合」の学生は学習態度が良く、その結果平均点も高いという結果になっています。最近では私立大学でも出席や課題を重視し、（教室入口にICカードリーダーがあって入室退室両方カウントする大学も・・・）教室内のPCを利用し、オンライン上でレポート提出をさせるなど、学習の管理が進んでいますが、この有効性を裏打ちする結果だといえるでしょう。その昔、私がダメな大学生だったころ、ドイツ語再履修の授業に遅刻して行ったら、学生が誰一人来なかったらしく、「喫茶〇〇で待っています」と教授が教室の黒板に悲しげな書き置きをしていたのを見て、その書き置きを消してから（ここ、ポイント）、自分だけ単位を貰うために先生に会いに行ったのを思い出しました。こんな学生、今の大学だったら3日で追い出されそうです。

この論文は入試制度の優劣評価を目的とはしていませんが、文部科学省も推奨する一括募集タイプ、つまり東大型の「総合」

募集方式を採用する大学が増えていくのかもしれない。まあ、個人的には、いつもは自由にしていて気が向いたときだけマニアックな本気を出すという京都大学のような学風も悪くは無いと思うのですけれど。



参考文献
・加藤幸次・佐久間茂和 個性を生かす学習環境づくり ぎょうせい 1992
・日本教育工学会編 「教育工学事典」 実教出版 (2000)
・田島貴裕 「初年次理系事件の成績評価分析—入試制度と取り組み姿勢の観点から—」 日本教育工学会論文誌 41 (3) 2017

藤山正彦 先生
最終学歴
大阪大学
人間科学研究科博士前期課程修了
人間科学修士（教育学）
所属学会
・日本教育学会・日本教育工学会・教育心理学会

皆様から頂いた アンケートを ご紹介します！

■2018合格体験記

- ・合格体験記を読んで、受験勉強をはじめると期ややり方など参考になることが多く、参考材料になればいいと思います。(山田東教室)
- ・2018年度合格体験記、「なるほどなあ」と一年生から毎日の勉強を習慣として、出会った人のアドバイスを取り入れて…素敵な成功体験談でした！(明石大久保教室)
- ・合格体験記を読んで、大学受験は早いうちから、考えておかなければいけないと思いました。(忍ヶ丘教室)
- ・合格体験記を読んで、早目に受験を意識してこつこつ頑張る事の大切さが分かりました。(堅田駅前教室)
- ・合格体験記を読んで、娘にもそのように考え思ってもらえるように、これからもサポートして参りたいと思います。(摂津富田教室)
- ・合格体験記は、実際のリアルなお話が聞けて、すごく勉強になります。(長尾教室)

■点数アップ・高得点獲得おめでとう!!

- ・点数アップのページ、いつもチェックしています。うちの子も、のせてもらえようにつながってほしいです。(藤井寺教室)
- ・子どもの競争心やモチベーションを上げ、成績アップ、テストの点数アップをしてほしいです。(勝瑞教室)

■第18回点数アップ祭り

- ・最優秀教室「明石大久保教室」をご紹介しました。おめでとうござります。(明石大久保教室)

■入試情報室より

- ・関関同立入試問題を読んで、思考が表現力の問題が増えてきている様で、それに力を入れて勉強がんばってほしいです。(十三駅前教室)
- ・大学入試問題の分析が分かりやすく参考になりました。(春木駅前教室)

■小学校と中学校の違い

- ・中3になりますが、改めて「中学生の心構え10カ条」は娘に徹底させてほしいなと、また母の私自身もこれをもとに応援してあげないといけないことを実感しました。(北千里駅前教室)
- ・小学生と中学生の違い、しっかり子どもにませたいと思います。(貴生川駅前教室)
- ・小学生の違いと中学生の違いが子どもと一緒に読むことができよかったです。(御幣島教室)

■中学受験ガイダンス開催のお知らせ

- ・今回「中学受験ガイダンス」がのっています。来月「高校受験ガイダンス」に参加予定のため楽しみます。(高石駅前教室)

■中学受験PRESS

- ・「コーヒープレイク」を読んで、まだまだ地球上に生きている化石があると思うと面白いです。(河内国分教室)

■ぶち教育学

- ・ぶち教育学のメタファーについて大変興味深く読ませていただきました。御提案の作戦をやってみようと思いました。(能勢ときわ台教室)
- ・ぶち教育学の合科授業の話が驚きました。そんな授業を学校でしてくれるならとても良いのに…。そういう学校に通わせてあげたいと思いました。(江坂駅前教室)
- ・ぶち教育学をいつも興味深く拝見しています。メタファー…きちんと使いこなせたら素晴らしいですね。私も娘にいろいろ教えてもらおうと思います。(南草津教室)

■合科授業の記事を読み、幅広い知識を求めたいです。

- ・合科授業の記事を読み、幅広い知識を求めたいです。総合学習を大切にしたいです。(香豆之教室)
- ・ぶち教育学を読んで、一つのテーマをいろいろな分野から学習できる合科授業は面白いなかなと思いました。このような授業を通じて興味を持ち、深く学習して欲しいと思いました。(長尾教室)

■全体の感想

- ・タイムリーな教育情報がとても役にたちます。(淡路駅前教室)
- ・大学受験等の知らない事がわかるので助かります。(亀岡駅前教室)

- ・最優秀教室の記事、2018年関関同立の入試問題、興味深く読ませていただきました。(河内花園教室)
- ・すぐためになる事が書かれているし、勉強になります。これからも楽しみにしています。(阪急茨木教室)

- ・入試情報室より…わかりやすい参照例と分析を高く評価致します。ぶち教育学…合科授業について興味深い文でした。(JR茨木教室)
- ・入試問題など、興味をそえられるものがたくさんあって面白かったです。(六地藏教室)
- ・知らなかったことが確認できたり、親も子どもと一緒に色々と勉強法を考えていこうと思いました。(町屋教室)

- ・最新(2018年)の大学の入試問題が載っていて、先の事とは思いますが真剣に読みました。これからも色々な情報を載せていただきたいです。(光明池教室)
- ・初めて読ませていただきました。受験についての色々な情報が書かれており、興味深く読ませていただきました。(初芝教室)

【お詫びと訂正】

2018年6月号第116号のP6..2018合格体験記「有澤拓己さま」の合格校記載に誤りがありました。誤)雲雀丘学園中学校 正)雲雀丘学園中学校 有澤拓己さまならびに読者の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。